

バレエ教育における インプロヴィゼーションの 理論と実践



講師：
ジョン-ユーゲ・アソト
Jean-Hugues Assohoto
[ベルリン国立バレエ学校・大学講師]



2008年 8月2日(土)～3日(日)

10:00～16:30(途中昼休みあり)

昭和音楽大学 南校舎6階 バレエスタジオ

(小田急線・新百合ヶ丘駅南口 徒歩4分)

対象：バレエ指導に携わる方、およびダンサーなど

内容：8月2日(土)

10:00-12:45 インプロヴィゼーション(即興舞踊)の動きと理論Ⅰ

13:30-16:30 インプロヴィゼーションの動きと理論Ⅱ・質疑応答

8月3日(日)

10:00-12:45 インプロヴィゼーションの動きと理論Ⅲ

13:30-16:30 インプロヴィゼーションの
舞踊教育学への影響について・質疑応答

受講料：10,000円(2日間通し)

※2日間通し以外での受講は出来ませんので、ご了承ください。

定員：30名、聴講者若干名

※定員になり次第締切

聴講料：1,000円/1日

(基調講演参加、レッスン聴講)

申込方法：

裏面をご参照ください。

入金方法：

ご来場時に頂戴いたします。

主催・お問い合わせ

昭和音楽大学舞台芸術センター

バレエ研究所

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 [昭和音楽大学北校舎内]

TEL 044-953-9858 FAX 044-953-6652

[E-mail] ballet@tosei-showa-music.ac.jp

昭和音楽大学 舞台芸術センター バレエ研究所

昭和音楽大学バレエ研究所では、平成19年度より文部科学省「私立大学教育研究高度化推進特別補助」を受け、各国のバレエ教育に関する調査研究を行っています。今回は、世界各国のバレエ教育において必要不可欠な要素となってきたインプロヴィゼーションについて、その位置付けや動向を概観し、理論と実践の両面からアプローチします。



講師

ジョン・ユーゲ・アソート Jean-Hugues Asshoto [ベルリン国立バレエ学校・大学講師]

Profile

フランス・アヴィニオンで生まれ、コンセルヴァトワールでクラシックバレエとモダンバレエを学ぶ。フランス・モンテプリのエブセ舞踊大学で、舞踊教育学のディプロマを取得する。ドイツ・マンハイム州立歌劇場バレエ団、タンツアター・ハイデルベルグでダンサーとして活躍後、ダンサー、振付家として、またモダンバレエ、インプロヴィゼーションの教師として、ヨーロッパ各地で幅広く活動している。現在、フランクフルト音楽演劇大学およびベルリン国立バレエ学校・大学において、リモン・テクニクとリリース・テクニクを基礎としたモダンバレエを教えている。

◎お申し込み方法

以下の欄にご記入の上、FAXを送信いただくか、以下の項目をE-mailまたはハガキにご記入の上、お送りください。

◎お申し込み先

[FAX] 044-953-6652

[E-mail] ballet@tosei-showa-music.ac.jp

[ハガキ] 〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6
昭和音楽大学舞台芸術センター バレエ研究所行



バレエ教育におけるインプロヴィゼーションの理論と実践 (2008.8/2~3) 参加申込書

お名前	フリガナ				
お申込 (該当箇所✓を して下さい)	<input type="checkbox"/> レッスン受講	<input type="checkbox"/> 聴講 [ご希望の内容]	<input type="checkbox"/> 2日	<input type="checkbox"/> 3日	※複数回答可
ご住所	□□□□□□□□		都・道・府・県		市・郡・区
電話番号	()	—	FAX番号	()	—
E-mail	@				
勤務先 (学校名)			役職 (学年)		
日中のご連絡先	() —				
この講座をどちらでお知りになりましたか					
バレエ歴	年		バレエ指導歴	年	